

受賞者氏名	田中 豊	
所属	デザイン工学部 システムデザイン学科	
受賞年月日	2021年10月13日	
国内・国外	国内で開催された国際会議	
授与機関等名称	Global Fluid Power Society (GFPS)	
受賞名	GFPS Best Paper Award	

受賞(研究)内容詳細

GFPS(Global Fluid Power Society)は流体制御とパワー伝動に関する最も権威ある国際団体で、GFPS Best Paper AwardはGFPSが特定した国際イベントや会議における査読付き論文から、論文の独創性、厳格さ、技術的内容やプレゼンテーションの質に基づき、国際的審査員団が審査を行い、最高の論文1件に与えられる最優秀論文賞です。

COVID-19で開催が1年延期され、2021年10月12日～13日にかけて函館で開催された第11回JFPS国際シンポジウム(The 11th JFPS International Symposium on Fluid Power HAKODATE 2020)で発表された本受賞論文「Control of Air Bubble Content in Working Oil by Swirling Flow」は、作動流体(油)中に混在する気泡状態の空気量を精度良く制御調整するシステムのデザイン提案と実験によるその妥当性の確認に関するものです。その手法の独創性や理論的な解析と実験による裏付けの結果が高く評価されました。

本論文の筆頭著者である坂間清子氏(写真右)は、関連する研究で2015年3月に本学大学院より博士(工学)の学位を授与され、現在、国立研究開発法人 産業技術総合研究所の研究員を務めております。また本研究は企業との共同研究により行われたもので、他の共著者2名はその企業の方々です。またこの共同研究による本発明の成果は大学特許(特開 2021-107060)として知財登録され公開されています。

